



全国ランニング大会 100撰に2年連続選出

2020 いわて奥州きらめきマラソン

11月20日水 エントリー開始！

全国各地や海外から前回は大幅に上回る5,300人のランナーが参加した第3回きらめきマラソン。ランナーやボランティアスタッフなど皆さんのおかげで、笑顔があふれる大会となりました。来年の第4回大会は5月17日に開催します。ランナーとして、ボランティアスタッフとして、沿道からの応援隊として、大会に参加しませんか？ 第4回大会について、今月号から5月号まで毎月お知らせします。

■問い合わせ＝いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局（江刺総合支所内・☎ 34-2498）

- 日時 2年5月17日 日 午前8時スタート
- 場所 前沢いきいきスポーツランド発着
- 種目など

種目	フルマラソン	10 km	2 km
参加料	7,000 円	3,000 円	2,000 円
定員	4,000 人	1,000 人	1,000人 (800エントリー)
参加賞	ミズノ製 Tシャツ	大会オリジナル タオル& ナイス卵めん	大会オリジナル タオル

■申込期間 11月20日 日～2年2月20日 日

■申し込み方法

11月20日より、大会ホームページまたは郵便局から申し込みができます。詳細は大会パンフレットをご覧ください。パンフレットは本庁、各総合支所、各体育施設などで配布します。

大会ホームページ（RUNNET）から

- RUNNETへの会員登録（無料）が必要です
- 参加料のほかに、エントリー手数料が必要です

郵便局（専用振替用紙）から

○大会パンフレットに添付されている専用振替用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて、郵便局またはゆうちょ銀行でお申し込みください

○参加料のほかに、振込手数料が必要です

■応募方法 大会ホームページから申込用紙をダウンロードし、事務局へメール（メール送信できない場合のみ郵送、ファクスまたは持参可）。ホームページを見ることができない人はお問い合わせください

■その他 事前説明会および大会当日の集合場所には各自でお集まりください



大会運営ボランティアスタッフを募集します

- 対象 本大会の趣旨に賛同できる個人、団体またはグループ
- 活動時間 午前7時～午後4時（係によって時間が異なります）
- 活動内容 給水所でのサービス、参加賞の受け渡し、ゴール付近でのドリンク配布など
- 応募期間 11月20日 日～2年1月31日 日
- 応募要件
- 2年度時点で中学生以上の人（応募時点で中学生未満の人は保護者の同意が必要）
- 事前説明会に参加できる人（日時、場所など詳細は後日お知らせします。5月上旬予定）

参加者にはスタッフ用Tシャツをプレゼント！！

いわて奥州きらめきマラソン第4回大会は5月17日 日開催です

最新情報ははこちらから ⇒ 大会HPアドレス <http://oshukirameki.jp>

きらめきマラソン

検索



旭日小綾章
（地方自治功労）
渡邊 幸貫さん（73）
江刺稲瀬字三照

平成3年から6期にわたって県議会議員を務め、議長などを歴任されました。世の役に立ちたいとの思いを胸に各方面で活躍し、県民のために尽力されました。



旭日小綾章
（地方自治功労）
佐藤 力男さん（70）
江刺愛宕字金谷

昭和58年から4期16年にわたり江刺市議会議員を、平成11年から1期4年県議会議員を務められました。市を良くしたいという信念を貫き、地域の発展に尽力されました。



旭日双光章
（環境衛生功労）
門脇 生男さん（81）
江刺玉里字玉崎

昭和51年、地元の役に立ちたい思いから北日本油設機設立に参画し、産業廃棄物の処理や再利用の業務に精励。今年5月まで（一社）県産業資源循環協会会長を務められました。



旭日双光章
（地方自治功労）
数江 與志元さん（70）
江刺米里字滝壺

昭和45年から江刺市農業協同組合に勤務し、平成3年、市議選に立つ。「地域のために」と江刺市4期、奥州市1期の計5期、19年にわたり市議会議員を務められました。



瑞宝単光章
（統計調査功労）
渡邊 由一さん（85）
胆沢若柳字堰袋

昭和49年の県農林業統計調査に始まり、森林組合に務める傍ら計64回の統計調査に携わりました。長い期間の中で信頼関係を築き、精度の高い調査に尽力されました。



瑞宝単光章
（教育・保育功労）
菅原 章子さん（74）
水沢字寺小路

現水沢こども園園長と学校法人吉祥学園理事長。さまざまな体験を通して楽しみながら成長する幼児教育に力を入れる。「家族やスタッフの支えに感謝」と優しくほほ笑みました。



瑞宝双光章
（文部行政事務功労）
山田 昌夫さん（81）
前沢字下小路

昭和38年に文部事務官任官後、東京国立近代美術館、岩手大学などを経て一関高専事務部長を最後に退官。「高専ロボコンなどで活躍する学生たちの姿が印象深い」と思い出を話します。



瑞宝双光章
（消防功労）
千葉 繁さん（69）
江刺広瀬字下日向

昭和47年に江刺市消防本部に入庁後、消防指令長や消防監などを歴任。持ち前の調整力を発揮し、円滑な業務の遂行や働きやすい職場環境づくりに力を注ぎました。



瑞宝双光章
（消防功労）
高橋 一さん（72）
胆沢若柳字幅屋敷

昭和46年に胆沢地区消防組合の消防士となり、消防次長兼水沢消防署長で平成20年に退職。「日頃の訓練とチームワークづくりが仲間の安全につながった」と語ります。



藍綬褒章
（更生保護功績）
及川 信勝さん（70）
水沢羽田町字下屋敷

平成6年から現在までの25年間、盛岡保護観察所保護司として更生保護の職務に精励。「話をしっかり聞き、話しやすい関係づくりを心掛けてきた」と語ります。



秋の「叙勲・褒章」―「危険業務従事者叙勲」― 栄誉に喜びの声

顕著な功績を挙げた人などに贈られる秋の叙勲・褒章と、警察官など危険な業務に長年従事した人に贈られる危険業務従事者叙勲の受章者が発表されました。今回は栄誉に輝いた10人を紹介します。受章おめでとうございました。